

中小企業を変える事業支援のあり方 —事業承継・事業再生の新たな視点—

日時 2020年2月17日(月)

会場 メルパルク広島 5階「桜」

100名様
(無料)

平成の30年間に起きた、東京一極集中、ITやAIなどの急速な技術進歩、人口構成の変化、グローバル化の進展などを背景に、企業を取り巻く環境は激変し、経営は従来の手法では解決が困難な様々な課題に直面しています。実際、中小企業で後継者が決まっていない割合は55%を超えるといわれ(2018年)、経営者の高齢化を背景に休廃業・解散企業数は2016年以降年4万件を超える状況が続いています。中小企業の存続は一企業の問題に止まらず、地域経済に深刻な影響を与え始めています。

今回の地域経済研究集会では、先進的な発想で数多くの企業再生を手掛けられている富山和彦氏にご講演いただき、地域金融行政を主導して来られた堀本善雄氏、事業承継をきっかけに飛躍的な成長を実現された山田淳仁氏、様々な形で事業引継ぎを支援されている平野勝正氏にもご参加いただき、地域経済の中での事業承継・事業再生のあり方を考えていきたいと思っております。

12:45 開場
13:15～13:20 挨拶
13:20～14:35 講演
14:45～16:00 討論・意見交換
16:00 閉会

- 講師● 富山和彦氏 (株式会社経営共創基盤 代表取締役CEO)
- パネリスト● 堀本善雄氏 (金融庁総合政策局 審議官
兼 内閣官房日本経済再生総合事務局 次長)
- 山田淳仁氏 (株式会社酒商山田 代表取締役)
- 平野勝正氏 (広島県事業引継ぎ支援センター 統括責任者)

挨拶： 瀧 敦弘 (広島大学 地域経済システム研究センター 教授)
進行： 鈴木 喜久 (広島大学 社会科学部 教授)

- 主催● 広島大学地域経済システム研究センター
地域経済研究推進協議会、中国地域シンクタンク協議会
地方シンクタンク協議会中国・四国ブロック

参考 地域経済研究集会は、地域政策の点検・評価と地域の政策形成に資することを目的として、中国四国地方を中心とした経済団体、主要企業、地方自治体、シンクタンク、広島大学地域経済システム研究センターなどが連携して、1989年度以降年1回公開で開催しています。

参加ご希望の方は、氏名、所属、連絡先を明記のうえ、下記連絡先にお申込みください

mail : ecocres@hiroshima-u.ac.jp TEL 082-542-6991

※電話による受付は、月・水・金曜日の10:00～16:00にお願いします。